ABCトリック

より詳しいルールや遊び方動画はこちらをチェック！

ABCトリックってどんなゲーム？

『ABCトリック』は、副詞・形容詞・名詞の英単語カードを使って戦うトリックテイキングです。
英語のルールに合わせてカードを組み合わせると、数字を合計して強くすることができます。
ゲーム終了時に、勝利数が最も多いプレイヤーが勝者となります。

❶ カードの種類

種類	枚数	数字
副詞(黄)	10枚	1～10
形容詞(紫)	11枚	1～11
名詞(赤)	11枚	1～11

❷ ゲームの準備(4人で遊ぶ場合)

※3人・5人で遊ぶ場合は【❼人数別ルール】を参照。

1:初期手札を配る

カードをよく混ぜ、各プレイヤーに4枚ずつ配ります。この4枚は、そのまま自分の手札になります。

2:ドラフトを行う

さらに各プレイヤーにカードを4枚ずつ配ります。配られたカードから1枚選び、手札に加えます。残りは時計回りで次のプレイヤーに渡します。渡されたカードから1枚選び、残りを次のプレイヤーへ渡します。これを渡すカードがなくなるまで繰り返します。**最終的に、各プレイヤーの手札は8枚**になります。

3:最初のリードプレイヤーを決める

一番最近、英語を話した人が最初のリードプレイヤーです。または、じゃんけんなどで決めます。

❸ トリックの進め方

※複数枚を組み合わせて出す場合も含めて「カードを出す」と表現しています。

全員が順番にカードを場に出して勝敗を決めます。この1回分の勝負を【トリック】と呼びます。トリックで最初にカードを出すプレイヤーを【リードプレイヤー】と呼びます。リードプレイヤーが最初に出したカードの品詞を、そのトリックの【リード品詞】と呼びます。リード品詞が決まったら、各プレイヤーは以下のルールにしたがって、時計回りで場にカードを出していきます。

リード品詞を持っている場合

リード品詞のカードを持っている場合は、**必ずその品詞のカードを出さなければなりません。**

例:名詞(赤)がリード品詞の場合、名詞カードを持っていれば、必ず名詞カードを出します。

リード品詞を持っていない場合

リード品詞のカードを持っていない場合は、他の品詞のカードを出さなければなりません。

ただし、**リード品詞と違う品詞を出した場合、数字に関係なくそのトリックでは勝てません。**

全員がカードを出し終えたら、そのトリックの勝敗を決めます。【❺トリックの勝敗】を参照。

4 カードを組み合わせる

カードは1枚だけでなく、英語のルールに合わせて2～3枚を組み合わせて出すこともできます。
組み合わせて出した場合は、すべてのカードの数字を合計した「合計値」で勝負します。

リード品詞	出せるカード・組み合わせ
副詞	[副詞]
形容詞	[形容詞] [副詞+形容詞]
名詞	[名詞] [形容詞+名詞] [副詞+形容詞+名詞]

組み合わせたカードは、右端のカードと同じ品詞になります。
例えば、[副詞＋形容詞＋名詞]は[名詞]として出せます。

5 + 9 + 10 = 24

[名詞]の24として出せる

★ゾロ目ボーナス(名詞を出すときのみ)

[副詞＋形容詞＋名詞]の3枚を組み合わせたとき、3枚の数字がすべて同じなら【ゾロ目ボーナス】となります。ゾロ目ボーナスは数字(合計値)に関係なく、**必ずそのトリックに勝ちます。**
複数のプレイヤーがゾロ目ボーナスを出した場合は、数字の大きいゾロ目ボーナスが勝ちます。

例: 3+3+3 ＜ 7+7+7

5 トリックの勝敗

全員がカードを出したら、トリックの勝敗を決めます。リード品詞と同じ品詞を出したプレイヤーの中で、**数字(合計値)が最も大きいプレイヤーの勝ち**です。勝ったプレイヤーは、そのトリックで出されたカードをすべて受け取り、勝利数がわかるようにトリックごとにまとめて置いておきます。**勝ったプレイヤーが次のトリックのリードプレイヤー**になり、次のトリックに移ります。

同じ数字になったら？

最も大きい数字(合計値)が同じだった場合は、先に出したプレイヤーの勝ちです。

手札がなくなったら？

カードを組み合わせて出すと、すべてのトリックを終える前に手札がなくなることがあります。手札がなくなったプレイヤーは、その後のトリックには参加できず、勝利もできません。トリックに勝ったプレイヤーの手札がなくなった場合は、時計回りで最も近い手札が残っているプレイヤーが次のリードプレイヤーになります。

6 ゲームの終了と勝者

4人で遊ぶ場合、トリックを5回行ったらゲーム終了です。**最も多くのトリックで勝利したプレイヤーがゲームの勝者**となります。勝利数が同じ場合は、同率で複数人がゲームの勝者となります。

7 人数別ルール

プレイする人数によって、手札の枚数やトリック数が変わります。
※余りカードは表面を見ずに、裏向きのまま置いておきます。

人数	初期手札	ドラフト	手札合計	余り	トリック
3人	5枚	5枚	10枚	2枚	6回
4人	4枚	4枚	8枚	なし	5回
5人	3枚	3枚	6枚	2枚	4回